

■ 令和 3 年度 自己評価

1. 本園の教育目標

豊かな緑に囲まれ、心優しい先生の資質を大切に、
良く整備された環境の中で、
お友達と楽しく過ごす幼稚園生活の中から、
伸び伸びと明るく 元気に、
躰と、けじめのある生活習慣
思いやりのある豊かな心と、がんばる心
を育てることを目標にしている。

2. 重点的に取り組む目標

本園の教育目標の達成に向け、保育内容の更なる充実を図るため、
次の点に重点的に取り組み、健全な心身の育成を目指す。

- ① 教職員の資質の向上及び保育内容の充実
- ② 新型コロナウイルスの感染防止対策と教育機会の確保
- ③ 安心・安全な保育の推進
- ④ IT 化の推進

3. 重点取組項目の達成及び取組状況

- ① 園内研修や毎日のミーティング等を通じて、「明るく優しい笑顔・にこやかなご挨拶・綺麗な言葉遣い・礼儀作法・子ども達への適切な言葉かけ・けじめある指導力」など教職員の資質向上に
取り組み、各クラスの保育の質の向上とレベルの均質化が図れた。
- ② 園児・教職員の健康観察、消毒、換気などの感染対策を徹底し、
園内でのクラスターや感染拡大はなく、保育活動を続けることが
できた。令和 2 年度新型コロナウイルスの発生により中止になっ
ていた行事については、一部内容を変更した上で、ほとんどの行
事を実行することができた。(実施例 お泊り保育は日帰りキャン
プとして、いちご狩りはいちごパーティーとして園内で一部内容
を変更して実施。どろんこ遊びやパンジョでのプール指導も感染
防止面を工夫して実施。)
- ③ 老朽化してきた舞台幕(緞帳)を更新。園庭遊具の専門業者による

点検を行い古い遊具を一部撤去し、グラウンド・砂場のメンテナンスを実施した。災害・防災体制を見直しして園内研修を行い、AEDの設置、消防署による教職員への救命講習を実施するなど緊急対応力の強化に努めた。

- ④ 園児の出欠管理、園から保護者への通知、保護者から園への連絡の効率化を図るため、らくらく園児管理システムを導入した。また、園児活動の動画配信を始め、英会話授業やお誕生会の動画配信を実施した。

4. 重点取組項目の総合的な評価結果

- ・ 教職員の資質向上への取組みにより、各クラスの保育の質の向上とレベルの均質化が図れ、子ども達が伸び伸びと成長していく姿が見受けられた。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策により園内の感染拡大を防止でき、教育の機会を確保できた。
- ・ 施設整備により安全で快適な教育環境ができた。教職員への危機管理に対する講習・勉強会・AED設置により緊急時対応力を強化することができた。
- ・ 園児管理システムの導入で、保護者と園の連絡体制及び事務処理の効率化ができた。
- ・ コロナ禍で参観が難しい中、お誕生会、年少児英会話レッスン等を動画配信で保護者に園児の成長の様子を伝え、喜んでいただいた。

5. 今後取組むべき課題

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止に努めつつ、保育内容・活動方法を工夫して、教育機会の確保・保育内容の更なる充実を図る。
- ・ 園庭の古い遊具の入れ替え、園舎・設備の適切なメンテナンスを計画的に実施し、より良い環境づくりに取り組む。
- ・ 導入したらくらく園児管理システムを、保護者に使用方法を徹底して有効に活用できるようにしていくとともに、ホームページのリニューアルで在園児に向けた連絡等の有効活用を計る。

■ 令和 3 年度 学校関係者評価

1. 学校関係者の評価

- ・ 質の高い教育内容、挨拶をはじめ、社会的マナーが身に付いている等、保護者、園医、講師の方々から高い評価をいただいている。
- ・ 保護者に、「家庭にコロナを持ち込まない」「園にコロナを持ち込まない」を、理解・協力していただいている。
- ・ 令和 2 年度中止になった行事や保育活動について感染防止面を工夫して復活したことについて、子ども達の思い出に残る行事が出来てよかったと子ども達自身も保護者も喜んでいただいた。

2. 財務状況

公認会計士監査に依り、適正に運営されていると認められている。